

江戸川子どもおんぶず PRESS RELEASE

報道・メディア ご関係者 各位

以下の「報告シンポジウム」を開催いたします。
つきましては、貴メディアにおかれまして、開催の周知、
当日の取材をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

虐待防止に何が必要か？
子どもに聞いた！
一緒に考えた！

子ども・若者発！江戸川子どもの虐待防止キャンペーン 報告シンポジウム 子どもの声がつくる虐待のないまちとは ——1,023通の子どもアンケートを読み解く——

児童虐待による悲惨な事件が後を絶ちません。江戸川区でも今年の1月、小学1年生が、両親による虐待で亡くなりました。行政も重く受け止め、事件を検証し、再発防止策を立てました。

しかしそれらの施策には、被害者としての当事者である子どもたちの声が反映されるべきと私たちは考えます。本気で虐待の予防と救済を考えるなら、子どもたち自身の声を聞き、一緒に考えることが必要です。

そこで私たちは、周囲の子どもや若者と共に、18才までの子どもたちを対象に、

- ① あなたが困ったときに相談するのはどこですか？
- ② もし「虐待を受けているかもしれない…」という子がいたら、あなたには何ができると思いますか？
- ③ あなたや友だちが「しあわせ」と感じるまちにするためには、どうしたらいいと思いますか？

という質問のアンケートを実施し、全国から、**1,023通**（9月10日現在）の回答を得ました。

その子どもたちの声と共に、活動を通じて私たちや子ども・若者たちが感じたこと、学んだこと、考えたことを、多くの人々と共有し、**子どもの声を聴くこと、子ども自身が動くことが、社会に必要なかつ有益である(十分な意味を持つ)こと**を強くアピールしたいと考えます。

■日時 2010年10月3日(日)13:30～17:00（13時開場）

■会場 築地本願寺 瑞鳳(ずいほう)の間

会場：築地本願寺
東京都中央区築地3-15-1
メトロ日比谷線「築地」駅下車徒歩1分
都営浅草線「東銀座」駅下車徒歩5分
メトロ有楽町線「新富町」駅下車徒歩5分
都営大江戸線「築地市場」駅下車徒歩5分

■第1部 報告とコメント（13:30～15:15）

報告者：江戸川子どもおんぶずスタッフ

子ども・若者グループ「チームあさって」

本事業スーパーバイザー／荒田直輝氏（プレイソージャルワーカー）

ゲスト：児童虐待の分野から／川崎二三彦氏（子どもの虹情報研修センター研究部長）

青年社会学の分野から／宮本みち子氏（放送大学教授）

■第2部 シンポジウム「子どもの声がつくる虐待のないまちとは」（15:30～17:00）

登壇者：川崎二三彦氏／宮本みち子氏／荒田直輝氏（進行）／他

■参加費 大人：1000円、「あさって」若者世代（19～25才）：500円、18才以下：無料

■主催 江戸川子どもおんぶず

■協力 財団法人全国青少年教化協議会

◎問合せ・連絡先 江戸川子どもおんぶず 代表 大河内秀人 090-3213-4575 FAX:03-3654-2886
〒132-0033 東京都江戸川区東小松川3-35-13-204 小松川市民ファーム内 E-mail eko@mbm.nifty.com
キャンペーンサイト <http://edogawa-campaign.cocolog-nifty.com/blog/> ツイッター https://twitter.com/edo_childabuse

▼添付資料 （1）アンケート呼びかけ文 （2）「江戸川子どもおんぶず」紹介